




5 北一社学区連絡協議会（名東区）

多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

実施結果報告書

1 団体名	北一社学区連絡協議会
2 事業名	北一社学区防犯対策強化事業
3 事業概要	<p>(1) お散歩パトロール登録者を増やし、お散歩パトロールの強化 夏場に着用可能なビブスを購入して登録者に貸与し、散歩時等に着用してもらい、監視の目の強化を図った。</p> <p>(2) 住民向けの防犯教室を開催し、防犯意識の向上を図った。 他の集会に便乗した防犯教室、および定期的な防犯教室を開催し、防犯意識の向上を図った。</p> <p>(3) 防犯カメラの設置地区ということをアピールするため、「光る看板」を設置し、犯罪の抑止を図った。 夜間、車のライトに反射して光る看板を学区内各所に設置して防犯カメラが作動中であることをアピールし、犯罪の抑止を図った。</p> <p>(4) 花咲かせ隊の結成 名東警察署の提案により、区内2学区をモデル地区とし、玄関先などに花を咲かせ、お手入れ時に、小中学生の登下校の見守りや通行者への挨拶などで、不審者に警戒させる活動。</p>
4 事業実施結果	<p>(1) お散歩パトロールの強化 以前から貸与しているジャンパーについて、冬季は着用が多いが、夏季には熱く、着用されないため、夏季にも着用できるメッシュ素材のビブス（ベスト状のもの）を購入し、学区ホームページ、青パトだより、コミセンだよりでPRを行い、希望者に貸出しをした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【ビブス】</p>  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">現在の貸出数累計 100着</p> <div style="text-align: right;"> <p>【ホームページでの募集状況】</p>  </div>

4 事業実施
結果

②防犯対策グッズの購入

講習会等での展示用に、教材に掲載する防犯グッズをサンプルとして購入した。

③防犯教室・定期開催（毎月第4土曜日）

10月、11月、12月の第4土曜日に、防災関係講習と合同でコミセンにて開催した。

ここでは主に学区内の犯罪発生状況と、侵入盗対策の防犯グッズの紹介と有効な使い方を説明した。

防犯教室は今後も継続して開催する予定である。

参加者 計41名

防犯グッズの展示



③防犯教室・個別開催

12月5日、PTAパトロール実施後、引き続き小学生の子を持つ母親等を対象に防犯教室を開催した。

ここでは、作成したパンフレットを配布し、学区内の犯罪発生内容と具体的な防犯対策をパワーポイントを使って説明した。

参加者 21名



④運動会でのPR

10月23日学区民運動会で青パト隊員が防犯対策のパネルを持って参加者にPRを行った。 運動会参加者 600人



4 事業実施
結果

(3) 「光る看板」設置

学区設置の防犯カメラが28台あるが、設置されていることを知らない住民も多く、犯罪者にもわかりにくいと思われたため、アピールを目的に、反射製品「レフピカ」に「町中防犯カメラ作動中」と印刷し、学区内の各所に掲示した。

作業工程は以下のとおり

①看板デザイン作成



②看板掲示場所の選定と掲示許可の取得

企業向けには「学区防犯活動へのご協力依頼」文書で依頼

③掲示場所ごとのサイズ、反射方向、縦横掲示方法等を集計

450×300横・正面反射	28枚	
450×300横・斜め反射	12枚	
600×450横・正面反射	10枚	
600×450横・斜め反射	20枚	
450×600縦・正面反射	2枚	合計72枚

④レフピカ印刷業者へ印刷を発注

⑤看板を貼るアルミ基板をサイズごとに集計し発注

⑥レフピカ印刷済シートをアルミ基板に貼付け、固定用穴あけ



シート貼付後の気泡抜き



固定用穴あけ作業

⑦看板取付に際し覚書を取り交わす (1件)

⑧ステンレス針金で看板を取付



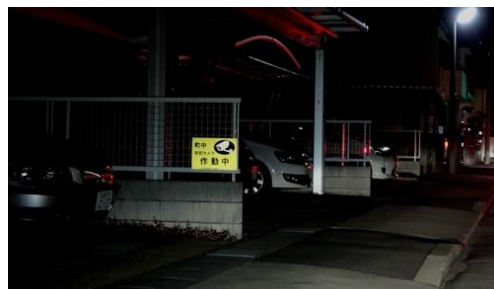
4 事業実施
結果

看板設置状況

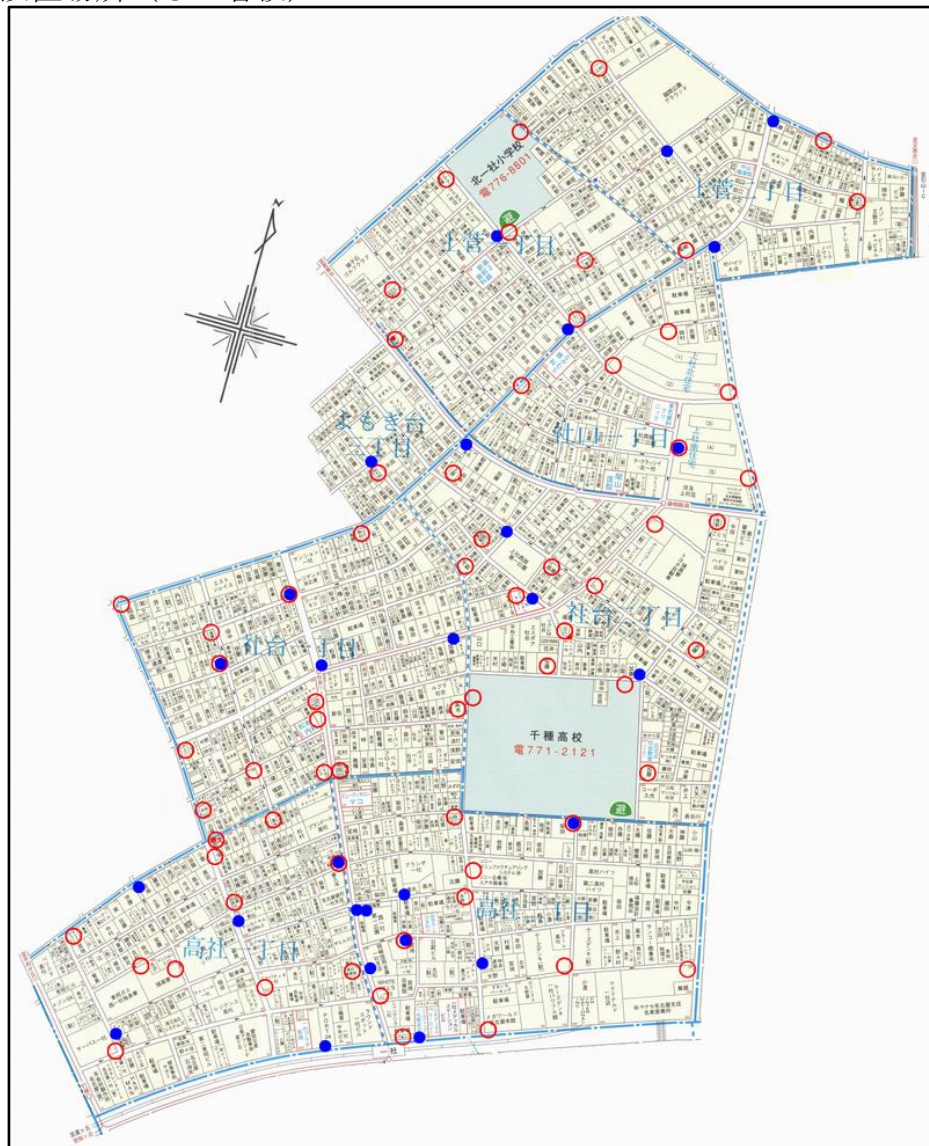
(昼間)



(夜間)



看板設置場所 (○：看板)



(4) 花咲かせ隊

花の種・花の苗プレゼントを盛り込んだ文書を各家庭に回覧し、参加者を募集した。

花を育てて防犯を!! 名東警察署 生活安全課 北一社学区番パト隊

花咲かせ隊 参加者募集!!

愛知県は侵入盗が全国ワースト1となっています。(交通事故死者数も全国ワースト1) 侵入盗対策は地域の目が重要で、玄関先や庭などに花を植える家庭では、ほとんど侵入盗被害に遭わなかったという調査結果が出て、区全域に花を植える活動をしたところ、被害が4分の1になったという事例があります。名東警察署の提案により、北一社学区・貴船学区を「花咲かせ隊」モデル地区に指定し、花を植えることで住民が参加する防犯活動になります。

活動内容

- ・玄関まわりなどに花を植える
- ・水やりや手入れで、子ども達の登下校時の見守り
- ・水やりや手入れで、ご近所・通行者とコミュニケーション

地域の目を強化し、犯罪を抑止する活動です。

募集要領

応募資格 活動主旨に沿って新たに花を育てる方、または既に花を育てている方
 募集期間 一次募集：本回覧後～平成28年9月30日
 応募方法 一次募集：本回覧の申込書に記入してください。
 一次募集以降は学区ホームページ、またはコメセン(773-5533)で随時受付
 登録申請後は随時活動を始めてください。
 名東警察署発行の登録証と花苗・花の種を差し上げます。
 (花の種類、お渡しする時期等は別途調整後となりますので、ご了承ください。)

コンテスト募集要領

応募資格 花咲かせ隊に登録していただいた方
 募集期間 平成29年5月1日～6月20日
 応募方法 本活動の写真を撮り、住所・氏名・コメントを添えてコメセン窓口へ
 メール受付先 ktcoasen@kitaishsha.sakura.ne.jp
 景品等 優秀賞、努力賞、名東警察署長賞等複数の賞を予定(詳細未定)

事務局 北一社学区番パト隊 太田 (090-8072-9018)

4 事業実施
結果

参加者には、「花の種・隊員プレート、育て方レシピ、種蒔ブロック、主旨説明」を入れた封筒を配布した。

後日、警察署が協力要請した業者からの花苗を2回に分けて配布した。

参加者は塀・門扉などに隊員プレートを掲示し、お手入れ時の地域の目の役割を果たしていただいている。

現時点での参加者 72世帯



5 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

平成28年1～11月の学区内犯罪件数
侵入盗(5)、ひったくり(3)、自転車盗(14)、
自動車・バイク盗(0)、部品ねらい(2)、車上ねらい(7)

① 光る看板設置後の犯罪発生状況

10月20日までにほぼ全域に設置を完了した。
以降の犯罪は設置直後に強制わいせつ事件が学区の外れで2件、
11月に自転車盗が2件発生している。
ただ、名東区内では住宅侵入盗連続発生事案(7件)や、露出・強
制わいせつ事案(22件)の続発がみられるが、当学区ではこれら
の事案が発生していない。
以上のように、学区内の犯罪の抑止に効果があったのではないかと
判断される。

② 防犯意識の啓蒙

防犯教室において、学区内の具体的犯罪事例等を説明したことで、
身近に犯罪が発生していることを実感し、防犯対策に本腰を入れて
もらえるようになった。
また、花咲かせ隊の登録者には地域の目としての役割を認識して
もらい、防犯意識の向上に寄与している。

③ お散歩パトロールの強化

夏季にユニフォームを着用してもらえなかったが、ビブスをユニフ
ォームに加えることで、年中、防犯意識の高い地区であることを
アピールできる。

平成24年10月以降順次、学区の防犯カメラ設置台数を増加させて
きて、常に名東区内ワースト3位だった当学区の犯罪発生件数が、昨
年からワースト8位となり、効果が徐々に出てきていると思われる。
光る看板を6枚残しており、今後の犯罪の発生状況を分析し、より効
果的な場所に設置する予定である。

まだすべての住民の防犯意識は十分とはいえないので、さらなる、啓
蒙活動が必要である。

(2) 今後の取組み

青パトによる地域巡回と巡回時のアナウンス等で、防犯意識のさらな
る向上を図るとともに、防犯カメラ等トップダウン的対策だけでは、
犯罪がゼロにはならないので、学区民の意識をさらに向上させ、各種
対策を各人が実施してもらえるように、現役層の家族、単身世帯等へ
の啓蒙のための講習会等の強化を図る。